**地区Ｒ財団委員会・地区補助金プロジェクト委員会**（ホームページ用）

ここ数年に於けるロータリークラブの現状を考えたことがありますか。今後どのようなロータリー活動を実施することが望ましいのか考えたことがありますか。ＲＩからの「未来の夢計画」の指標により、地区Ｒ財団の試みとして、Ｒ財団が抱える多くのプログラムを一括整理し解り易い活動方針を定め、地区財団活動資金(ＤＤＦ)による4つのプログラムにまとめられました。その１つが地区補助金です。地区Ｒ財団委員会は2790地区と全てのクラブがより良いクラブになる為のサポートとして、地区補助金の活用を考えています。

使いやすくなった地区補助金を活用して各クラブが奉仕プロジェクトを実施することで、クラブの活性化に繋がると考えます。そして2790地区全てのクラブが地域社会に貢献する事により、ロータリー活動が地域社会の発展に重要であることが広報され、地域の方々にロータリークラブへの理解が深まることで会員増強にも繋がっていくと考えます。ロータリーの「より良き社会を作る」様々な活動がロータリーの発展に繋がります。その為に各クラブが平等にプロジェクトを行える様に、地区Ｒ財団委員会が推進していく事をご理解ください。

今後はすべてのクラブから地区補助金申請が挙がるよう枠を広げていきたいと考えています。そのために財団は、各クラブに寄付をお願いするにあたって、財団委員会の財務報告、寄付金の使途などを明確に行い、各クラブが財団の活動を理解して頂いた上で寄付をつのり、各クラブが地区補助金を使用して、より内容の濃いプロジェクトを実施することで、各クラブの活性化に繋がればと考えています。地区補助金の財源は3年前の皆様からの寄付金です。逆に言いますと、今年度皆様からお預かりした年次寄付は3年後に地区へ戻されます。これがシェアーシステムです。

今年度2790地区では、地区補助金の上限を事業費の半額かつ30万円以内と決定しております。今後、地区補助金をより多く配分するためにも、地区会員の皆さまからの**年次基金寄付**をお願い致します。2015‐2016年度から目標額を1人当たり150ドルにして頂きそれ以上の寄付をお願いしてきました。次年度のクラブ活動計画書を作る際には、是非とも一人当たり150ドルを目標として頂きまして、目標を達成され、更に目標以上になりますよう宜しくお願いいたします。

**【地区補助金】**

・地区補助金は、地域または海外でＲ財団の使命に添った短期(単年度)のプロジェクを実施するために活用できます。

・クラブからの申請方法や期日など、地区独自の手続きと方針を決めています。

　第2790地区では**ＭＯＵ締結**（参加資格）と**補助金管理セミナーへの出席を**追加要件として義務付けています。

・クラブの参加資格認定は地区が決定し、有効期限が1ロータリー年度です。従ってロータリー地区補助金を申請しようとするクラブは、毎年度この**認定を受ける**必要があります。

・地区補助金（グローバル補助金）は、**Ｒ財団の使命**に関連するプロジェクトで、**ロータリアンが積極的に参加する**ものでなければなりません。

**【クラブの参加資格認定】**

下記2点を実施することで、クラブの参加資格が得られます。

1. 「クラブの参加資格認定：覚書（**ＭＯＵ**）の内容を理解し、活動実施年度のクラブ会長と会長エレクトが、記載された条件と要件に従うことを誓約し、署名して地区に提出する。
2. 地区ロータリー財団・補助金管理セミナーにクラブから少なくとも1名の会員が出席すること。

補助金を申請するプロジェクトは、ロータリー財団の使命に関連している活動でなければならないことは言うまでもありません。

・**ロータリー財団の使命**ロータリアンが健康状態の改善に努め、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できることです。

・**ロータリアンの積極的な関与**　補助金を申請して活動するプロジェクトは、ロータリアンが積極的に関与するものでなければならない。

【注意事項】

次年度（2018‐2019年・橋岡年度）に実施計画される地区補助金プロジェクトの申請についての流れです。寺嶋年度がスタートしたばかりですが、Ｒ財団への補助金申請は1ロータリー年度に1回しか出来ないことから、寺嶋年度での申請について、来年の3月末日に締め切り、4月末までに地区Ｒ財団委員会と奉仕プロジェクト委員会は一緒に申請について精査し、5月には**ＲＩ**に一括申請をします。6月末までに認可を受けませんと橋岡年度スタートに間に合いません。地区Ｒ財団の意向としては、今年度の早い時期から対応して頂きたいと考えています。今後12月のクラブ年次総会で次年度の会長を始め役員の方々が選出されます。その方々と来年1月に開催されます補助金管理セミナーで**ＭＯＵ**（覚書）を結んで頂き、同時に奉仕プロジェクトを検討され、補助金を申請して下さい。補助金申請期間が短いが為に、プロジェクト申請を出しにくい事や、各クラブにおいて次年度の奉仕プロジェクトを押し進める事で諸問題が生じるかと思いますが、7月1日からスタートする為に各クラブのご協力をお願いします。次年度の役員の方々が決まってから奉仕プロジェクトを検討されても時間が足り無くなる事から、次年度以降の奉仕プロジェクトについて今から長期計画の立案に入って頂きたく、お願いを申し上げ、ご協力よろしくお願い致します。

詳細及び、資料、書式などについては、第2790地区ホームページ内のロータリー財団委員会より、ダウンロードして下さい。